

令和6年 十島村教育委員会第2回定例会
議事録

令和6年7月1日

十島村教育委員会

○日 時 令和6年7月1日（月）10:00～

○場 所 十島村役場4階大会議室及びTV会議システム

○出席者

教育長	木戸 浩
教育委員	小原澤 良沖
教育委員	今井 睦実
教育委員	吉田 昌恵（TV会議による出席）
教育委員	松下 雄史

○関係者

教育総務課長	安藤 浩樹
学校教育指導監	今村 徳幸
社会教育指導員	北原 利郎
教育総務課主事補	岩村 隼人

○議事日程

開会のことば

1 教育長あいさつ

2 教育委員会行政報告

3 議題

(1) 事務分掌（職員一覧）

(2) 令和6年度 十島村教育行政重点施策について

(3) 令和6年度 主な事業等について

教育総務課関係，学校教育関係，社会教育関係

(4) 令和6年度 施設整備について

(5) その他

閉会のことば

○議事要旨

	開会のことば
教育総務課長	<p>ただいまより令和6年十島村教育委員会第2回定例会を開会します。</p> <p>開会に先立ち、委員・職員の自己紹介をお願いします。</p> <p>(教育委員・教育委員会職員ともに挨拶)</p>
1	教育長あいさつ
教育長	<p>昨年12月に起きたフェリーとしま2の事故から4月の復旧までにも、高校受験、先生方の異動、そして留学生の移動など様々なことがありました。非常に綱渡り的な状況をなんとか乗り越え、安堵しています。いかなる場合でも学びを止めるわけにはいかないのです、今後とも教育委員会一丸となって進んでいきたいと思っておりますので、御協力の程をよろしく申し上げます。</p>
2	教育委員会行政報告
教育長	<p>3月から今日までの行政報告について(以下、抜粋)</p> <p>3月25日 転退職者辞令交付式</p> <p>3月26日 転入教職員赴任説明会</p> <p>3月31日 転入教職員辞令交付式・宣誓式</p> <p>4月1日 各島へ到着・着任</p> <p>4月7日 新任式・始業式・入学式</p> <p>4月15日 県教育行政説明会</p> <p>4月18日～19日</p> <p style="text-align: center;">全国学力・学習状況調査</p> <p>4月23日 十島村教育会総会(TV会議)</p> <p>4月24日 村スポーツ推進委員の会(TV会議)</p> <p>4月25日 村校長研修会</p> <p>4月26日 地区校長研修会</p> <p>4月30日 校長自己申告当初面談</p> <p>5月2日 養護教諭研修会</p> <p>5月7日～8日 新任校長研修会</p> <p>5月9日～10日 新任教頭研修会</p> <p>5月17日 県市町村教育委員会総会・教育長会総会</p> <p>5月20日～22日 年度当初学校訪問</p>

<p>教育総務課長</p> <p>教育委員</p>	<p>5月23日 村教頭研修会 5月24日 地区教頭研修会 5月27日～31日 後期課程交流学习 5月31日 鹿児島地区教育連絡協議会総会</p> <p>6月 6日 トカラ馬保存会総会 6月17日～21日 6月議会 6月20日 村校長研修会 6月21日 村図画審査会・第1回教育支援委員会 6月25日 諏訪之瀬島合同学校訪問(教育事務所・村教委)</p> <p>7月 1日(月) 定例教育委員会</p> <p>以上の件について何か質問等はありませんか。</p> <p>なし。</p>
<p>3</p>	<p>議題</p>
<p>教育総務課長</p> <p>教育総務課長</p> <p>教育委員</p> <p>学校教育指導監</p> <p>教育総務課長</p> <p>教育委員</p>	<p>(1) 事務分掌(職員一覧) 資料に基づき説明</p> <p>以上の件について何か質問等はありませんか。</p> <p>なし。</p> <p>(2) 令和6年度 十島村教育行政重点施策について 資料に基づき説明</p> <p>以上の件について何か質問等はありませんか。</p> <p>なし。</p>

	<p>(3)令和6年度 主な事業等について 教育総務課関係、学校教育関係、社会教育関係</p> <p>教育総務課関係 資料に基づき説明</p> <p>以上の件について何か質問等はありませんか。</p>
教育総務課長	
吉田教育委員	<p>山海留学生の寮について、定員が8名となっているが、部屋が6部屋しかないのはどうお考えか。2人部屋があるということなのか。</p>
教育総務課長	<p>2人部屋はない。確かに6部屋しかないが、兄弟留学の場合は2段ベッドを置いて対応したりするため、受入数を最大8名としている。あくまで最大8名である。</p>
吉田教育委員	<p>諏訪之瀬島寮で、違うところから来た寮生を2人1部屋にしたところ、馬が合わずに別の里親を見つけて寮を出たことがあった。やはり違うところで育ってきているので、兄弟のみにする等決めた方が良くと思う。</p>
教育長	<p>今も兄弟で入っているところがある。留学前の打合せ等で本人たちの意向をくみ取りながら進めていく。</p>
小原澤教育委員	<p>給食調理員は地域おこし協力隊も活用し、とのことだが詳しく知りたい。</p>
教育総務課長	<p>地域おこし協力隊を活用するとなると、給食調理員は勤務時間が6時間なのに対し、地域おこし協力隊の勤務時間は7時間。残り1時間で環境緑化の活動などを行っていただくことで、最終的には学校環境支援員という名称にしている。様々な協議の上、地域おこし協力隊として活動して貰うことにしている。給食調理員は日給、地域おこし協力隊は月給となっている。</p>
小原澤教育委員	<p>地域おこし協力隊が3年の任期が終わった後はどうなるのか。</p>
教育総務課長	<p>本人と、任期後は給食調理員として働いていただけるか、協議</p>

	の上での判断ということになる。
小原澤教育委員	最初から募集をかけているのであれば問題ないが、2名体制で、給料が全然違うということになれば理解されるのか難しいと思うので、全員に納得していただけるような形で進めていただければと思う。
教育総務課長	このことについては校長等を通じて周知を図っている。
教育長	日給と月給の差はあまりないので問題ないと考えている。
小原澤教育委員	そういったことは募集要項に明記した方が良いと考える。
今井教育委員	給食だけで生活は成り立たない。生活が厳しい。
松下教育委員	以前、女性でないと調理員は認められないという話もあったが、体制的にどうなのか。
教育総務課長	女性でないといけないというのは規定されていない。現在働かれている調理員と補助員にも聞き取りをしたい。双方に了解が得られれば問題ないと考える。非常に難しい問題なので、この場での明確な回答はできない。
今井教育委員	留学生が体調不良になり、上鹿させる場合に寮監寮母が付き添った場合は旅費等が出ないのか。
教育総務課長	こちらからの旅費は支給されていない。
教育長	原則は里親が島から付き添う、ということになる。里親としても預かっているので、へき地に子どもを預けるということでも対応しなければならぬ責任がある。
小原澤委員	注意事項に記載すべきではないか。
教育総務課長	協議して進めていく。
今井教育委員	寮として困るのは、いろいろな子どもが入ってくることに対す

教育長	<p>る学校側の理解が足りない。研修等でもう少し柔軟に対応していただけると助かる。最終的に学校が寮の運営に疑問を呈してくる。学校と寮の理解をもう少し深められたら良いと思う。</p> <p>フェリーとしまの事故で下見を行えなかったのも問題であった。オンラインで面談は実施し、希望調書というものも受け取っているが、やはり全ては把握できなかった。フェリーが復帰したので、下見や対面での面談などはしっかり行えると思っている。教育委員会内でも情報共有等をしっかりと行い、今後に対応していく。</p>
教育総務課長	<p>その他に質問はありませんか。</p>
教育委員	<p>なし</p>
	<p>学校教育関係</p>
学校教育指導監	<p>資料に基づき説明</p>
教育総務課長	<p>以上の件について何か質問等はありませんか。</p>
小原澤教育委員	<p>勤務時間だが、校長は分かるが、なぜ、教頭の勤務時間の差に開きがあるのか。</p>
学校教育指導監	<p>同じ教頭という立場でも、3年目になる先生と今年初めて赴任した先生もいる。初めての教頭は一つ一つの不慣れな作業に時間が掛かる事もあるからだと考える。</p>
教育総務課長	<p>他に質問はありませんか。</p>
教育委員	<p>なし</p>
	<p>社会教育関係</p>
社会教育指導員	<p>資料に基づき説明</p>
教育総務課長	<p>以上の件について何か質問等はありませんか。</p>

吉田教育委員	県民大学講座のリモート講座は島民が受けるということなのか。それは何か通知があるのか。
社会教育指導員	社会教育学級での案内がある。
吉田教育委員	島内講師，島外講師についての説明をしていただきたい。
社会教育指導員	島内講師は島内の方を講師にして社会教育学級を実施し，講師料を支払うものである。島外講師料については，各島1回分は予算を用意している。去年は1回実施予定だったが，天候不良で実施できなかった。
吉田教育委員	社会教育学級の窓口はどこか。
社会教育指導員	各学園教頭である。また各島に社会教育委員がいるので，そこの話合いになる。
教育総務課長	他に質問はありませんか。
教育委員	なし
	(4)令和6年度 施設整備について
教育総務課長	資料に基づき説明
教育総務課長	以上の件について何か質問等はありませんか。
松下教育委員	悪石島の教員住宅は1棟か。
教育総務課長	2世帯長屋で1棟である。
今井教育委員	平島学園校舎の改修についてだが，給食室も含まれているのか。
教育総務課長	含まれている。
教育総務課長	その他に質問はありませんか。

教育委員	なし
教育総務課長	(5)その他 全体を通して、またその他の件で質問等ありませんか。
小原澤教育委員	<p>①トカラ馬保存会についてだが、今後の方針の話が出たのか。</p> <p>②また奨学金免除規定について、定期船職員になればとあるが、定期船職員の仕事を子どもたちが知るべきである。職場体験とまではいかないが、それに準じた船の仕事を知る機会があった方が良いのでは。</p> <p>③生涯スポーツ推進について、子どもたちはスポーツをしたくても人が少なくできない。フェリー事故時にななしまを始めとする高速船等での人員輸送が可能であったことから、島間のスポーツ交流を深められたらいいのでは。</p>
① 教育長	<p>① トカラ馬について、鹿児島大学の帆保先生より、曾於市に家畜を中心とした動物の育成保護のための施設を設けるとの話があった。その施設でまずは開門山麓公園より連れて行った馬で繁殖を図る。2, 3年の内には繁殖のプロセスを確立させたい。</p>
小原澤教育委員	トカラ馬管理人は把握しているのか。
教育総務課長	管理人が新しくなり、まだ把握できていないところもあるので、情報共有は今後もしっかりと行っていく。
② 教育長	<p>② 定期船の職員についてだが、去年は水産高校の先生に高校説明会の中で水産高校で取れる船に関する資格の紹介を行っていただいた。以前の職場体験学習時に、3人は停泊している船の中を見学したこともあった。</p>
③ 教育長	<p>③ 島間の交流についてだが、ななしまを使用すれば可能である。以前も交流は実施していたので、今後も実施できればと思う。</p>

吉田教育委員	部活動に関して、終業式後のフェリーに乗ると大会の直前に到着したりしてベストコンディションで試合に臨めない。天候不良などで船が出ないと大会に参加できないなどの事例も発生する。終業式よりも前に生徒を上鹿させる水曜日出しの船を出してもらえるように、教育委員会から要望を出していただけないか。
教育長	大会が子どもたちにとって大事なものであることは十分理解している。だが、学校教育という観点から見ると終業式までが学校教育の時間になるので、そこを含めて今後も検討していく。
吉田教育委員	部活動も学校教育の一環であるはずなので、重要性を持って検討して欲しい。
教育長	分かりました。
教育総務課長	他にございませんか。
教育委員	なし
	閉会のことば
教育総務課長	以上で、令和6年十島村教育委員会第2回定例会を閉会します。 本日はありがとうございました。